

取扱説明書

改訂版②

プラッフバー (チンニング&ディップススタンド)

HG-P1002

初めてお使いになる方、他社製品を使用し慣れている方

ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みになり、
内容を理解してからお使いください。



この QR コードを
読み取ることで、
本製品の操作の仕方などを
動画でご覧いただけます。



 HAIGE

目 次

はじめに	3
安全上のご注意	3
製品を長くご愛顧いただくために	3
安全にお使いいただくために	4
ラップバーの安全に係る安全事項	4
主要諸元	6
梱包部品一覧	7
梱包部品一覧（ネジ袋）	8
組立ての前に	9
組立て	10
土台部分の組立て	10
メインフレーム部分の組立て	13
バー部分の組立て	18
本締め	21
トレーニングの仕方	22
プルアップ（チンニング）	22
ディップス	22
レッグレイズ	22
ブッシュアップ	23
ツイスト	23
ぶら下がり	23
お手入れの仕方	24
お手入れ上の注意	24
合成皮革のお手入れの仕方	24
消耗品一覧	25
FAX 見積り・注文用紙	26
保証内容について	27

はじめに

このたびは、ラップバーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされると重大な事故につながる恐れがあります。

この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。

また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をした時に、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



禁止

取扱においてその行為を禁止します。



指示

指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

製品を長くご取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。

注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

誤った使い方をされると重大な事故につながる恐れがあります。下記を熟読しご理解してからご使用ください。また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

プラッパーの安全に係る安全事項

⚠️ 警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">本製品は、筋肉を鍛えるトレーニング器具です。指定された用途以外には使用しないでください。本製品は、屋内でのトレーニングを想定しています。屋外では使用しないでください。怪我や破損をする恐れがありますので、飛びついたり耐荷重以上での使用をしないでください。フレームの高さを最高位置を越えて使用しないでください。改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、弊社の保証サービスは一切受けられなくなります。トレーニング中は、子供やペットを近づけないでください。思わぬ事故の原因になります。身体の調子が悪い時は、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
 指示	<ul style="list-style-type: none">高血圧、糖尿病、狭心症、心筋梗塞、ぜんそく、慢性気管支炎、肺気腫、変形性関節症、リュウマチ、痛風、妊娠中の方、その他病気や障がいのある方はトレーニングを始める前に、必ず専門医師にご相談ください。上記病気や障害がある方は、医師から適切な健康診断結果を受取り、健康状態に適したトレーニングプログラムを構築するために、専門家のアドバイスを必ずお受けください。普段運動していない方は、弱めでトレーニングをし、徐々に負荷を上げるようにしてください。トレーニング中に気分が悪くなったり、身体に異常を感じた時は、直ちにトレーニングをおやめください。使用前に部品に損傷がないか、緩みがないかを十分点検してください。食後すぐにトレーニングをしないでください。破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や怪我の原因になることがあります。本体の異常に気付いた時は点検修理に出してください。可動部分の位置および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他トレーニングに影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。使用中に異常音、異常振動があった時は、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。トレーニングに適した服装を心掛けてください。本製品の使用時、不使用時に関わらず、子供、ペットが近づかないようにしてください。

⚠️ 注意

 禁止	日光が当たる場所では使用しないでください。
 指示	<ul style="list-style-type: none">本製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み、理解したうえで正しく取扱ってください。付属の工具や適切な工具を使用して、本製品を組立てたり、修理したりしてください。水平で安定している所でご使用してください。普段運動していない方は、負荷を弱めでトレーニングをし、徐々に負荷を上げるようにしてください。床面の擦り傷や汚れなどを防ぐため、ゴムクッションや薄い木板などを下に敷いてください。畳の上では行わないでください。トレーニング後、本製品に付着した汗を拭き取ってください。部品交換は、純正部品を使用してください。定期点検整備を行ってください。

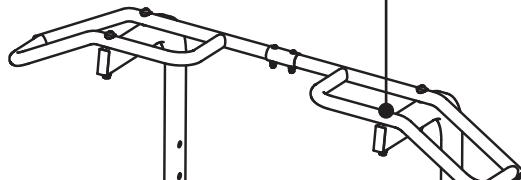
安全にお使いいただくために

■無理はしない。

- ・体調がすぐれない時、トレーニング中に気分が悪くなった時は、トレーニングを中止してください。
- ・高血圧、糖尿病、狭心症、心筋梗塞など各疾患や妊娠中の方、その他病気や障がいのある方はトレーニングを始める前に、必ず専門医師にご相談ください。

■グリップをしっかり握る。

飛びついでグリップを握らないでください。
破損の原因になります。



■屋外では使用しない。

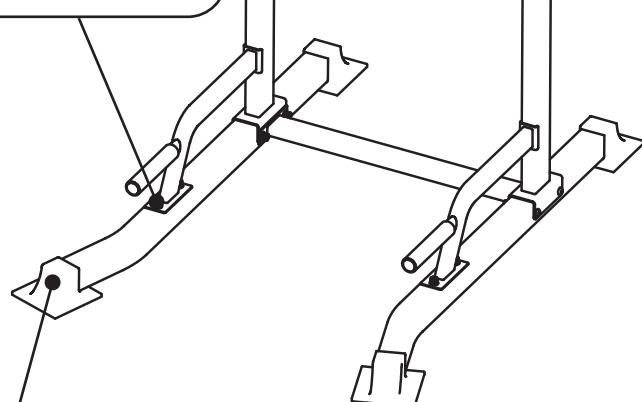
本製品は、屋内でのトレーニングを想定しています。屋外では使用しないでください。

■ボルトやネジの緩みに注意。

- ・ボルトやネジに緩みがないかトレーニング前に必ず確認してください。
- ・溶接部分にひび割れ等がないか確認し、万が一破損が確認できた場合は、絶対に使用しないでください。

■ノブボルトは確実に締込む。

ノブボルトは確実に挿込んで、締付けてください。トレーニング中に抜けると怪我の恐れがあります。



■改造、分解は行わない。

改造、分解は絶対に行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。

■平らな床に設置。

本製品は安定した、水平な床で使用してください。

■お子様、ペットを近づけない。

- ・小さなお子様が、本製品を遊具として遊ばないようご注意ください。
- ・トレーニング中もお子様やペットが近づかないようご注意ください。

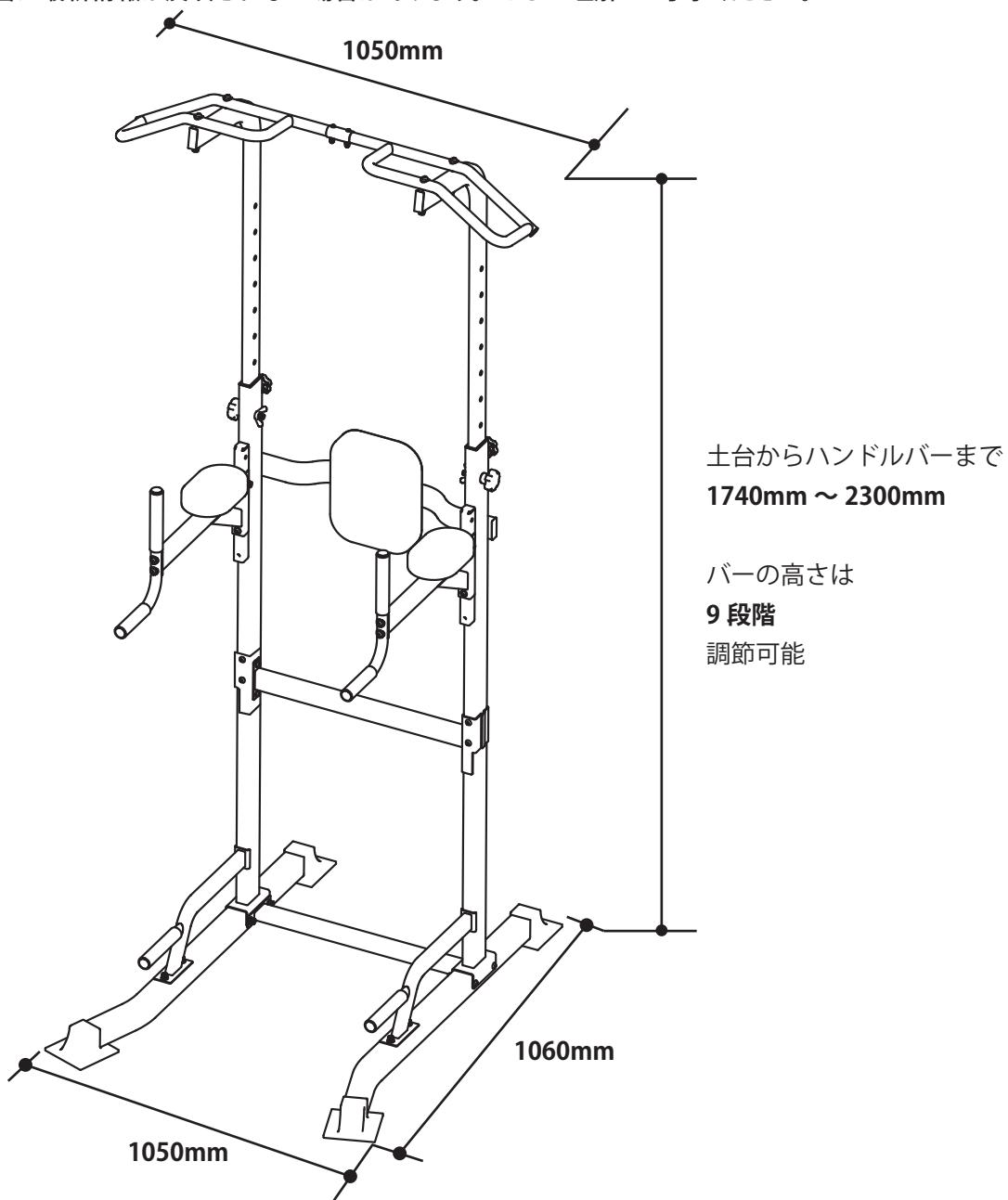
主要諸元

モデル名	HG-P1002
バーの高さ調整	9段階
背もたれ調整	2段階
肘掛け調整	3段階
サイズ (W × D × H)	1050 X 1060 X 1740 ~ 2300mm
本体重量	24.7 kg
耐荷重	200 kg

◎ハイガー産業は、顧客満足度 100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。

そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。



梱包部品一覧

⚠ 注意

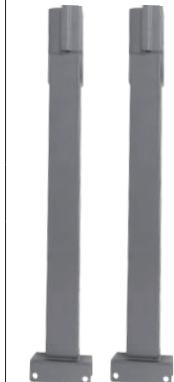
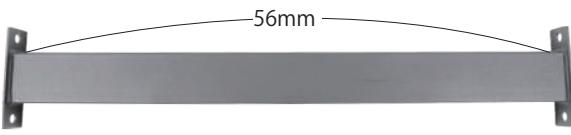
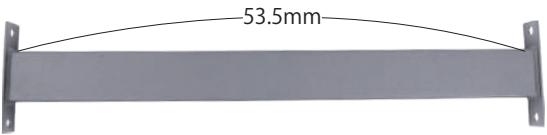
- 取扱説明書をよく読んで正しく取付けてください。
- 作業は、自身や周囲の確認をしながら安全に行ってください。

- ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取り出し、すべてが完全であることを確認してください。
- 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1週間以内に連絡をしてください。
- 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。

不足している場合は、お手数ですがハイガー産業株式会社までご連絡ください。

⚠ 警告

不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

A. バーフレーム	B. 土台フレーム		
			
C. 背もたれフレーム	D. 中間フレーム		
			
H. 斜めフレーム	E. メインフレーム	F. 上部フレーム×2	G. 背もたれ
			
J. 横フレーム	K. 肘掛けフレーム×2	L. グリップフレーム	I. 肘掛け×2
			
M. 下フレーム	N. 背もたれステー	O. ジョイント	P. インシュレータ×4
			

※上記写真はプロトタイプのため、製品仕様と異なる場合や部品が本体に取付済みの場合があります。

梱包部品一覧 (ネジ袋)

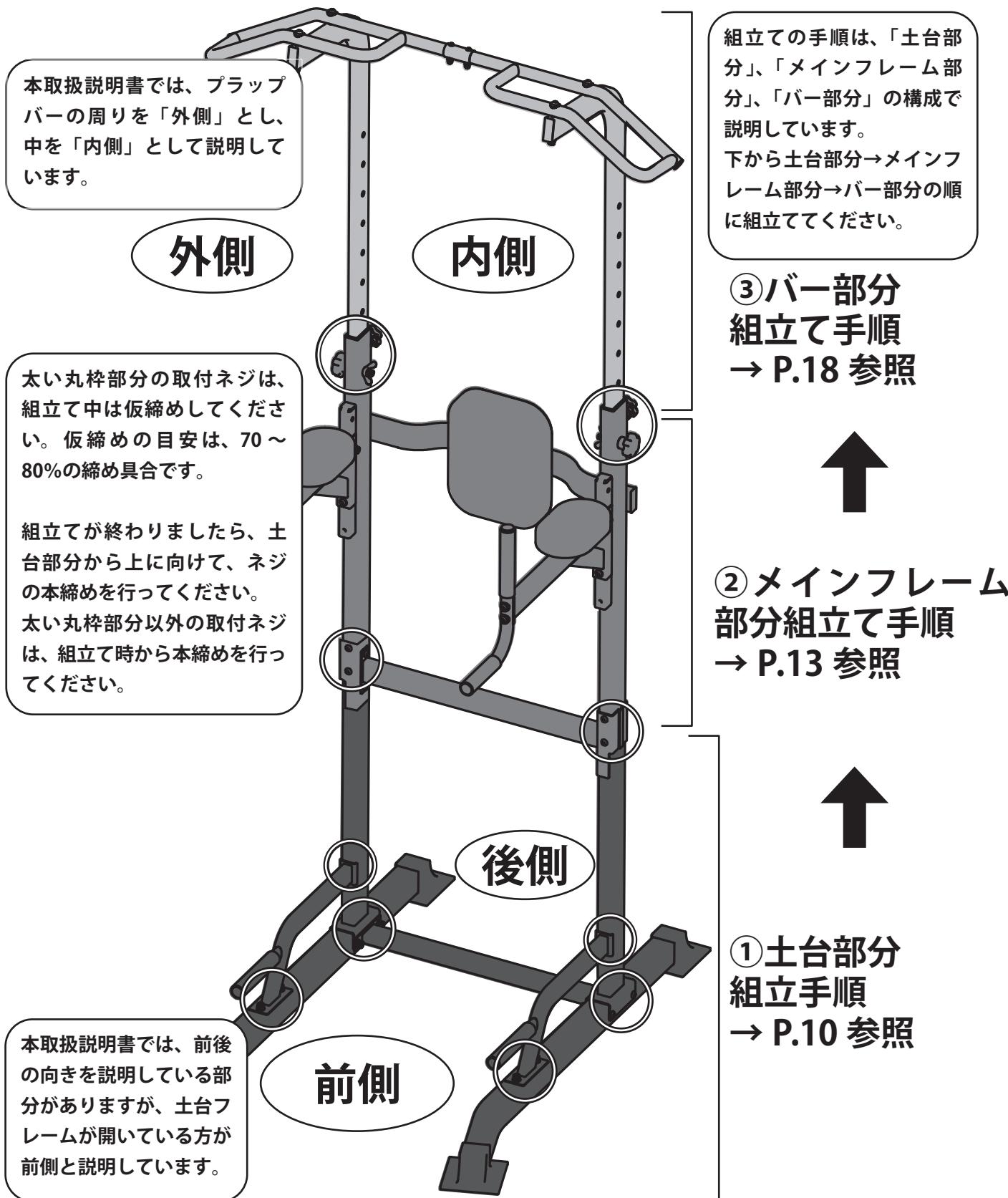
①バー固定用ボルト X 4 (M8x90)	②土台フレーム固定用ボルト X 4 (M8x65)	③フレーム固定用ボルト X 6 (M8x70)	④中間フレーム固定用ボルト X 4 (M8x80)
			
⑤背もたれステー固定用ボルト X 12 (M8x12)	⑥肘掛けフレーム固定用ボルト X 6 (M8x40)	⑦背もたれフレーム固定用ボルト X 2 (M6x65)	⑧肘掛け固定用ボルト X 8 (M6x12)
			
⑨肘掛け固定用ボルト X 2 (M6x40)	⑩ナット X 4 (M6)	⑪ワッシャ X 4 (Φ 6 x Φ 12 x1.2)	⑫ナット X 18 (M8)
			
⑬ワッシャ X 26 (Φ 8.5 x Φ 16 x1.5)	⑭ワッシャ X 8 (M8)	⑮蝶ナット X 2 (M10)	⑯ノブボルト (小 M8x20) X 2
			
⑰ノブボルト (大 M10x50) X 2	⑲工具★	⑳ボルトキャップ (M8) X 4	㉑ボルトキャップ (M6) X 2
			
<p>★付属の工具は、簡易的なものです。市販の工具を使用することでスムーズな組立てを行うことができます。</p> <p>※ナット、ワッシャは若干多めに入っている場合があります。</p>			

組立ての前に

組立てる前にあらかじめ、知っておいていただきたいことを説明します。

⚠ 注意

組立ては、安全上 2 人で行ってください。2 人で組立てると約 40 ~ 50 分程で組立てが終わります。



組立て

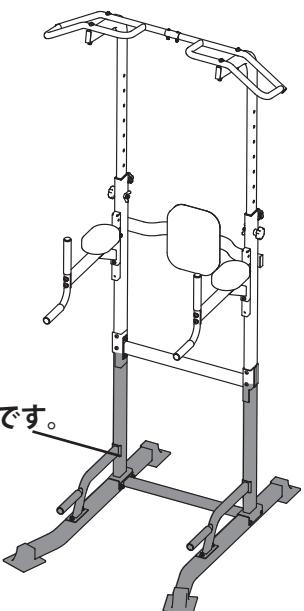
⚠️警告

- ・組立ては平坦な場所で行ってください。不安定な場所で行うと本機が倒れ、けがにつながる恐れがあります。
- ・組立作業中周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願いします。
- ・組立後は、すべての部品が確実に取付けられていることを確認してください。

この QR コードを読み取ることで、
「組立て」を
動画でご覧いただくことができます。

土台部分の組立て

この部分の組立てです。



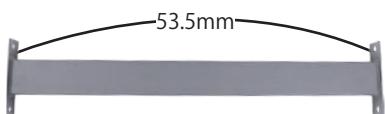
- 1 以下の各フレーム、パーツ、ネジ袋を用意します。

ネジ袋②	ネジ袋③	ネジ袋⑫	ネジ袋⑬

インシュレータ



下フレーム



- 2 土台フレームの四隅にインシュレータをはめ込みます。



組立て



- 3** 土台フレームの底面からボルト(ネジ袋②)を挿込みます。

この部分が四角形になっているボルトです。



- 4** 挿込んだボルトを指で押さえます。



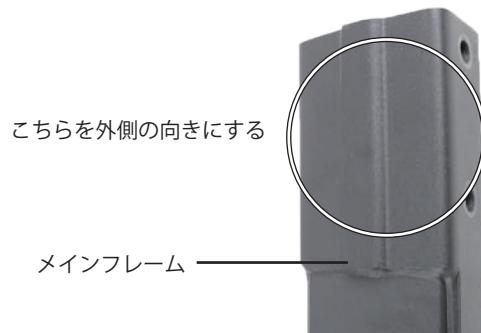
- 5** 斜めフレームの穴をボルトに挿込んでから、ワッシャ(ネジ袋⑬)、ナット(ネジ袋⑫)の順に挿込み、付属のスパナで仮締めします。



- 6** もう片方の土台フレームにも斜めフレームを仮締めします。



- 7** メインフレームの凸側を外側の向きにして、土台フレームのボルト穴の位置に合わせて、挿込みます。



組立て

- 8** メインフレームと斜めフレームをつなぐ穴にワッシャ(ネジ袋⑬)、ボルト(ネジ袋⑬)の順に挿込み、付属の六角レンチで**仮締め**します。



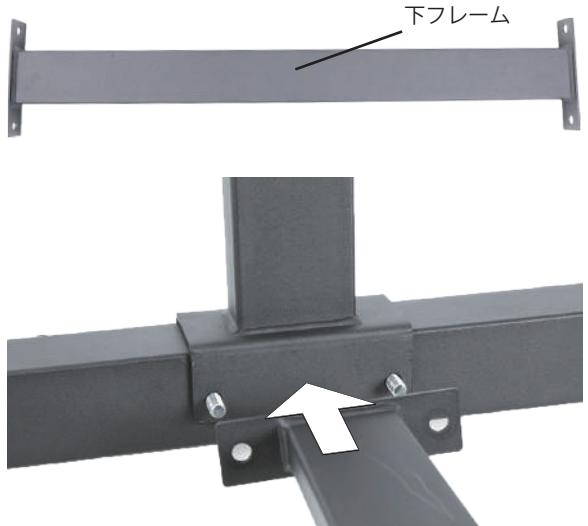
- 9** もう片方の土台フレームにもメインフレームを**仮締め**します。



- 10** 土台フレームとメインフレームの接合部分の2カ所の穴に外側からボルト(ネジ袋⑬)を挿込みます。

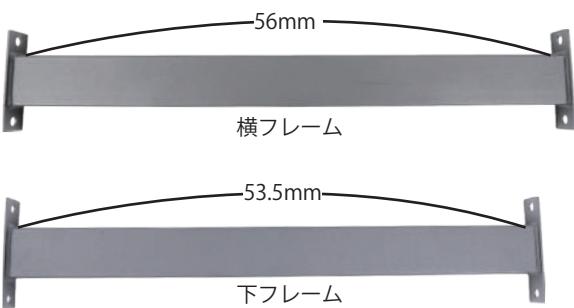


- 11** 土台フレームから飛び出たボルトに下フレームの穴を通します。



⚠ 注意

- 横フレームと下フレームは形状が同じですが、下フレームの方が短いです。土台フレームには下フレームを取付けてください。



- 12** ボルトにワッシャ(ネジ袋⑬)、ナット(ネジ袋⑫)の順に挿込み、付属の六角レンチでボルトを押さえながら、スパナで**仮締め**します。



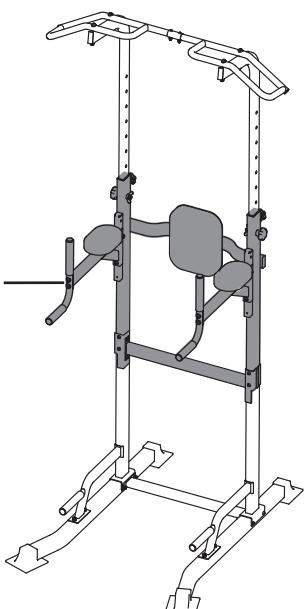
組立て

- 13** もう片方の土台フレームにも下フレームを取付け
て、**仮締め**します。
土台部分の組立ては以上です。



メインフレーム部分の組立て

この部分の組立てです。

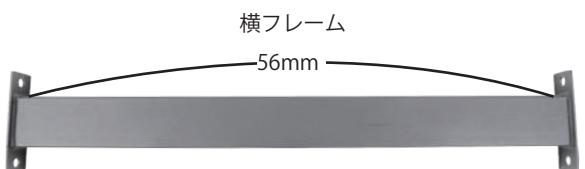


- 1** 以下の各フレームとネジ袋を用意します。

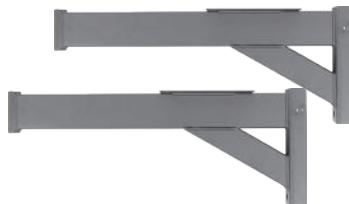
ネジ袋④	ネジ袋⑤	ネジ袋⑥	ネジ袋⑦
ネジ袋⑧	ネジ袋⑩	ネジ袋⑪	ネジ袋⑫
ネジ袋⑬	ネジ袋⑭		



※中間フレームは左右がありません。



肘掛けフレーム



グリップフレーム



背もたれフレーム



肘掛け



背もたれ



背もたれステー

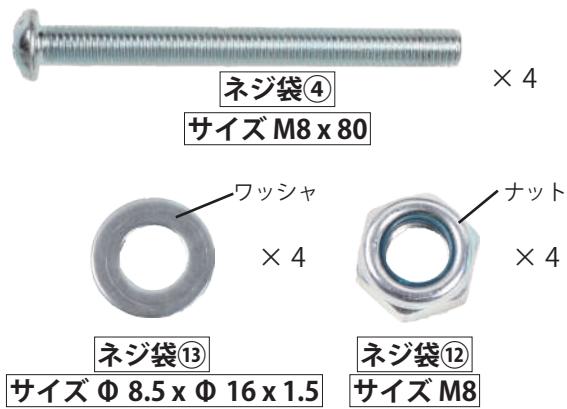


組立て

- 2** 中間フレームの凸側を後側の向きにして、土台フレームのボルト穴の位置に合わせて、挿込みます。



- 3** 中間フレームとメインフレームを接続した穴に前側からボルト(ネジ袋④)を2ヵ所挿込んでからワッシャ(ネジ袋⑬)、ナット(ネジ袋⑫)の順に通して、付属のスパナで仮締めします。

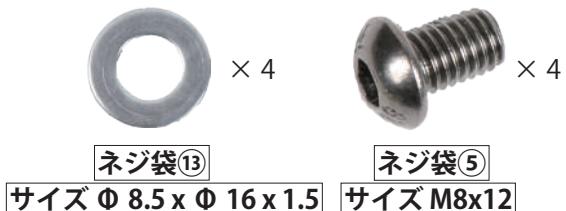


- 4** もう片方のメインフレームにも中間フレームを仮締めします。

- 5** 横フレームの穴とメインフレームの穴を合わせます。



- 6** 2ヵ所の穴にワッシャ(ネジ袋⑬)と六角ボルト(ネジ袋⑤)を挿込んでから、付属の六角レンチで仮締めします。



- 7** もう片方の横フレームの穴も仮締めします。



組立て

8 背もたれの穴と背もたれステーの穴を合わせてから、4カ所の穴に六角ボルト（ネジ袋⑤）を挿込みます。

この時、4カ所のボルトを付属の六角レンチで均等に**本締めします**。

ネジ袋⑤
サイズ M8x12



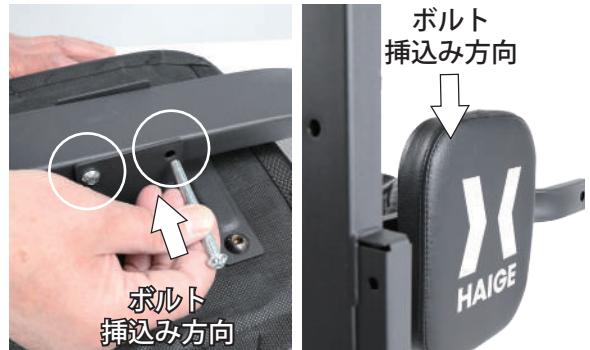
9 背もたれフレームの曲がっている側にある穴と背もたれステーにある穴を合わせます。

ステーの穴は2カ所あります。お好みの位置に穴を合わせてください。

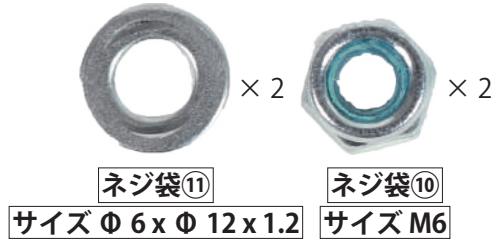
背もたれフレーム



10 背もたれを立てて、表から見た時に、ロゴが正面に見える位置で上からボルト（ネジ袋⑦）を2本挿込みます。



11 ボルトにワッシャ（ネジ袋⑪）、ナット（ネジ袋⑩）の順に挿込み、付属の六角レンチでボルトを押さえながら、スパナで**本締めします**。

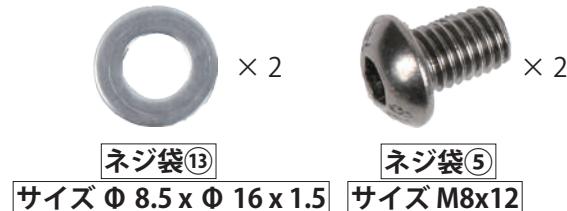


組立て

12 組立てた背もたれを中間フレームの凸部分に合わせて、挿込みます。



13 フレームの穴にワッシャ (ネジ袋⑬)、ボルト (ネジ袋⑮) の順に挿込み、付属の六角レンチで仮締めします。



14 もう片方の背もたれフレームも仮締めします。



15 肘掛けフレームと肘掛けの穴を合わせてから、4カ所の穴に六角ボルト (ネジ袋⑧) を挿込みます。この時、4カ所のボルトを付属の六角レンチで均等に本締めします。



16 もう片方の肘掛けフレームもボルトを本締めします。



17 肘掛けフレームの穴とグリップフレームの穴を合わせてから、合わせた穴に湾曲したワッシャ (ネジ袋⑯) とボルト (ネジ袋⑯) の順に挿込みます。グリップフレームの向きを注意して取付けます。



組立て



18 付属の六角レンチで本締めします。



19 もう片方の肘掛けフレームもボルトを本締めします。



20 中間フレームの穴に組立てた肘掛けフレームの穴を合わせて、外側からボルト(ネジ袋⑥)を挿込みます。

上段 / 中段 / 下段で穴がありますので、お好みの位置にボルトを挿込みます。

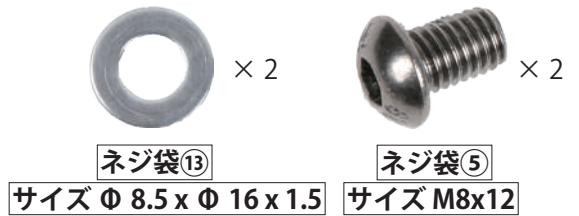


21 挿込んだボルトに内側からワッシャ (ネジ袋⑬)、ナット (ネジ袋⑫) の順に挿込み、付属の六角レンチでボルトを押さえながら付属のスパナでナットを仮締めします。



組立て

- 22** 肘掛けフレームの下にある穴にワッシャ（ネジ袋⑬）、ボルト（ネジ袋⑮）の順に挿込み、付属の六角レンチでボルトを**仮締め**します。



- 23** 仮締めした中間フレームと肘掛けフレームのボルトを**本締め**します。

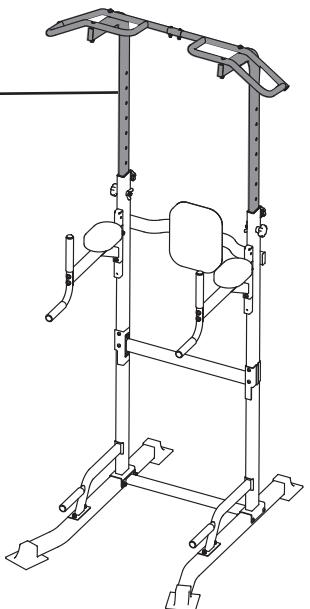


- 24** もう片方の肘掛けフレームも中間フレームの穴に合わせて、ボルト、ワッシャ、ナットで一旦、**仮締め**してから、**本締め**します。



バーアームの組立て

この部分の組立てです。



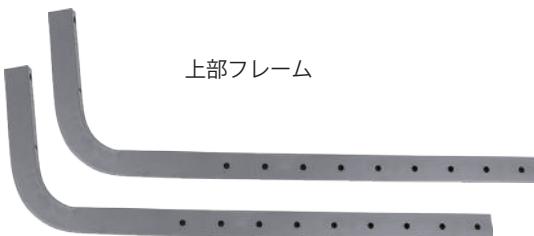
- 1** 以下の各フレーム、ジョイント、ネジ袋を用意します。

ネジ袋⑨	ネジ袋⑩	ネジ袋⑪	ネジ袋⑫
ネジ袋⑬	ネジ袋⑭	ネジ袋⑮	ネジ袋⑯
ネジ袋⑰	ネジ袋⑲	ネジ袋⑳	

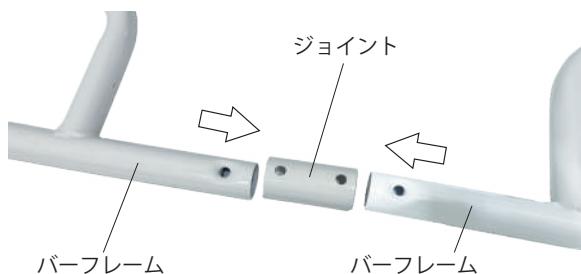
ジョイント



組立て



- 2** ジョイントとバーフレームの穴を合わせながら、バーを挿込みます。



- 3** 前側の穴からボルト(ネジ袋⑨)を通してから、ワッシャ(ネジ袋⑪)、ナット(ネジ袋⑩)の順に挿込みます。

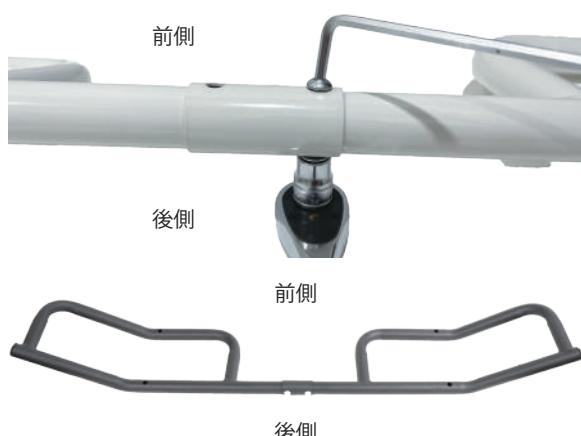


ネジ袋⑨
サイズ M6 x 40



ネジ袋⑪
サイズ $\Phi 6 \times \Phi 12 \times 1.2$ ネジ袋⑩
サイズ M6

- 4** 付属の六角レンチでボルトを押さえながら付属のスパナでナットを一旦、仮締めしてから、2つのボルトを本締めします。



- 5** 最後にけが防止のため、ボルトキャップ(ネジ袋⑯)を本締めした2カ所のナットに取付けます。

ネジ袋⑯
サイズ M6



× 2

- 6** 上部フレームの穴とバーフレームを合わせて、上下の穴に上から湾曲ワッシャ(ネジ袋⑭)、ナット(ネジ袋⑫)、ワッシャ(ネジ袋⑬)とボルト(ネジ袋①)を通します。

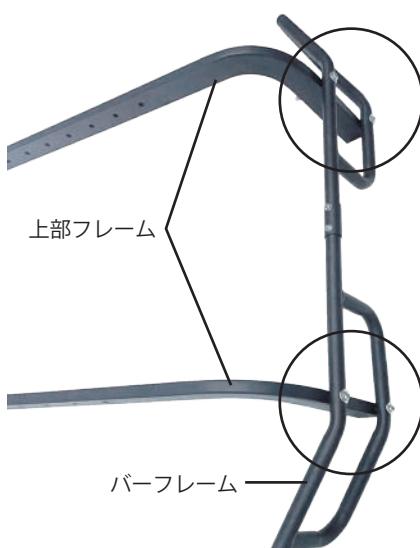
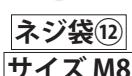
ネジ袋⑭
サイズ M8



ネジ袋⑬
サイズ $\Phi 8.5 \times \Phi 16 \times 1.5$

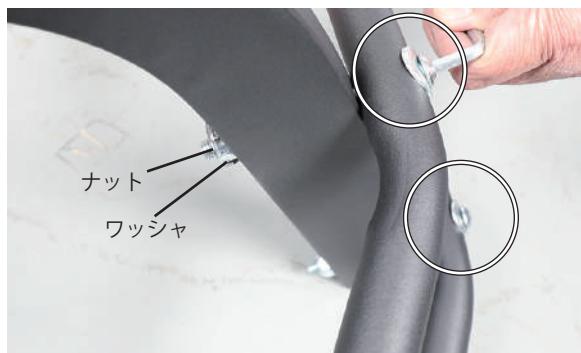


ネジ袋⑫
サイズ M8



組立て

- 7 穴に通したボルトにワッシャとナットで挿込んでから、六角レンチで一旦、仮締めします。



- 8 もう片方のバーフレームも上部フレームに同じように仮締めします。

- 9 左右のバーフレームの仮締めが終わったら、付属の六角レンチでボルトを押さえながら付属のスパナでナットを本締めします。



後側



前側

- 10 けが防止のため、ボルトキャップ(ネジ袋⑯)を本締めした4ヵ所のナットに取付けます。

バーフレームと上部フレームの組立ては以上です。

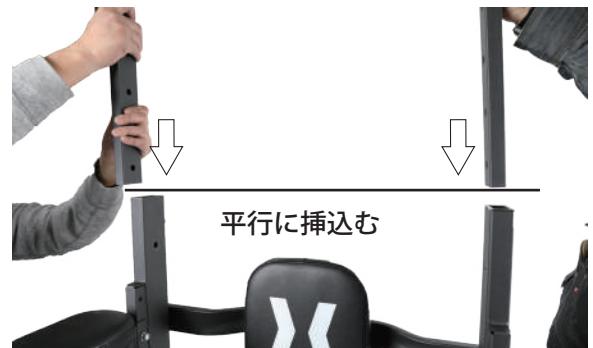
ネジ袋⑯
サイズ M8



× 4



- 11 組立てたバーフレームと上部フレームをメインフレームの穴に挿込みます。左右の穴に平行に挿込まないとうまく入りません。



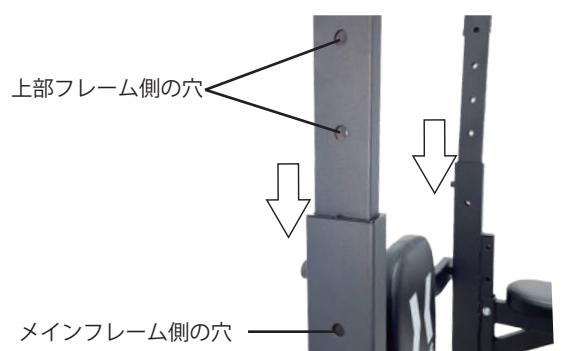
平行に挿込む



⚠ 注意

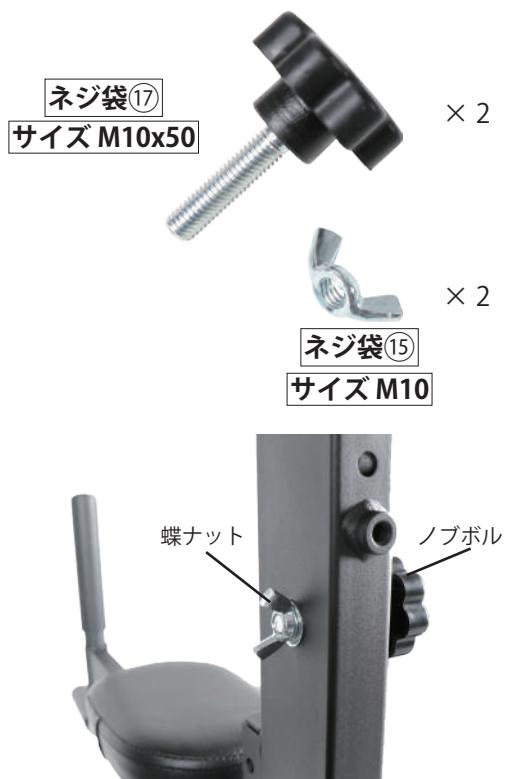
上部フレームはバーフレームを取り付けているため、重さのバランスが悪くなっています。無理せずに2人で持ち上げて、挿込んでください。

- 12 上部フレームには、9段階の穴がありますので、お好みの位置で上部フレーム側の穴とメインフレーム側の穴を合わせます。



組立て

- 13** フレームの穴に外側からノブボルト(大)（ネジ袋⑯）を挿込んでから、内側から蝶ナット（ネジ袋⑮）を付けて、締付けます。



- 14** ノブボルト(小)（ネジ袋⑯）を挿込んで、締付けます。



- 15** もう片方の上部フレームの穴も同じように蝶ナット、ノブボルト(大)、ノブボルト(小)を取付けて、**本締めします**。
組立ては以上です。

本締め

- 1** 全体を正面、横方向から見て、歪みがないか確認します。

歪みがあれば、調整をします。

- 2** 調整後、仮締めしている所を全て、**本締めします**。



⚠️警告

各部の締付けは、確実に行ってください。
締付けが甘いとトレーニング中にグラつき破損したり、落下したり大変危険です。

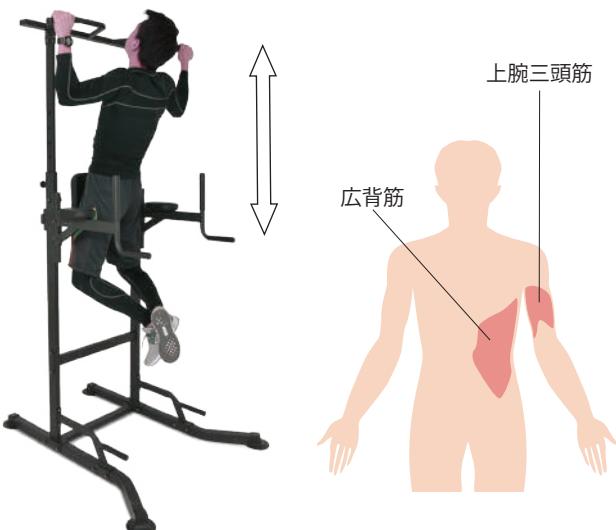
トレーニングの仕方

プラップバーは、チンニング、ディップス、プッディップス、ショアアップ、バーチカルニーレイズ、更にぶら下がりとこれ1台で様々なトレーニングが可能です。
※写真は別機種です。

プルアップ（チンニング）

□ 広背筋を主とした背中の筋肉と上腕三頭筋を鍛えることができます。

肩幅より拳1個分広く握ります。足を交差させることで体のブレを軽減します。



持ち手は、より背筋に効果な『サムレスグリップ』

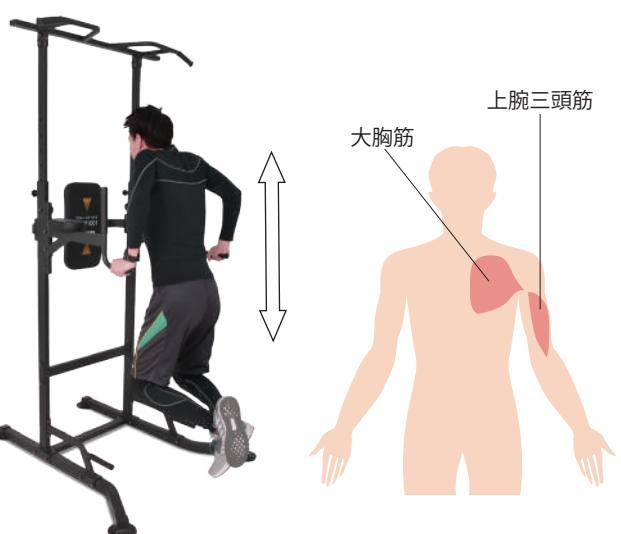
親指を他の指と揃えるように握るサムレスグリップは、親指以外の4本の指で握るかたちになるので、腕の筋肉に力が入りづらくなり、背中の筋肉を鍛えるのにより効果を発揮します。腕の力をあまり使えないでの、より効果的なトレーニングができます。



ディップス

□ 大胸筋と上腕三頭筋を鍛えることができます。

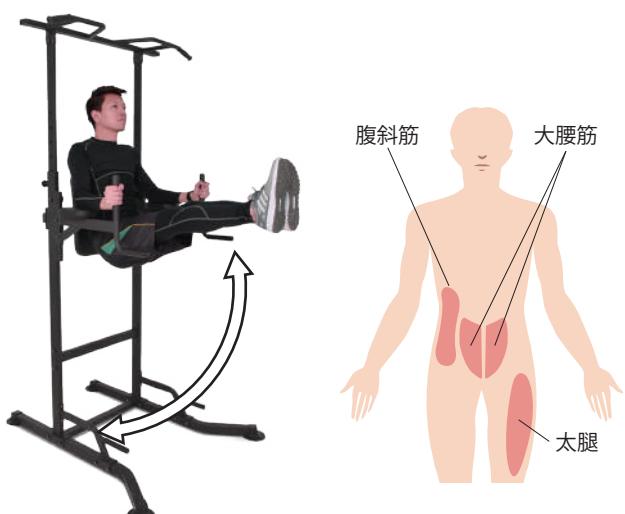
体を上下させます。



レッグレイズ

□ 腹斜筋と大腰筋、大腿を鍛えることができます。

背中を背もたれにぴったり付け、肘を肘掛けにぴったりと付けます。常に腹筋を意識しながら、両足が90°くらいになるまで上げます。



トレーニングの仕方

プッシュアップ

- 大胸筋と三角筋前部、上腕三頭筋、腹直筋、腹斜筋を鍛えることができます。

肘より下に上体が来るようになります。より効果的なトレーニングになります。



ツイスト

- 腹直筋、腹斜筋を鍛えることができます。

臀部を背もたれにぴったり付け、膝を曲げて左右にねじります。



ぶら下がり

- 姿勢がよくなり、腰痛にも効果が期待できます。

ぶら下がるだけで背骨や筋肉のストレッチになります。更に広背筋や肩甲骨まわりの筋肉も伸びるので、猫背が矯正されて肩こりにも効果的です。



お手入れの仕方

お手入れ上の注意

- 1** 使用後についた汗や汚れは、中性洗剤をぬるま湯で薄め布に染み込ませ、良くしぼった布で拭き、その後乾いた布で拭いてください。
- 2** 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭いたりしないでください。
- 3** 油の塗布及び注油は行わないでください。
- 4** ネジ類の緩みがないか、使用後は毎回確認してください。

合成皮革のお手入れの仕方

- 1** 水拭きで取れない汚れは、中性洗剤を薄めたぬるま湯に付けた布を固く絞り、目立たない場所で試してから拭き取ってください。
- 2** 洗剤水の使用後はしっかりと水拭きをしてから乾拭きをしてください。※使用する中性洗剤の取り扱い説明書などをよくお読みください。

⚠ シートのアルコール消毒に注意

アルコールの入った除菌ティッシュや、アルコール除菌スプレーを噴霧して拭く場合は、目立たない部位で試し拭きをしてください。色落ちがないことを確認してから広い面を拭いてください。また、合成洗剤（酸性、アルカリ性）を使用しないでください。色落ちの原因になります。



アルコール
注意



合成洗剤
厳禁

消耗品一覧

商品名	商品コード	
肘掛け	hg-p1002np001	
背もたれ	hg-p1002np002	

使用することで消耗する部品または劣化する部品は全て保証適用外となります。

ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギア・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリ、点火プラグ等

★上記消耗品をご注文の場合は、下記各サイト又はFAXよりご注文ください。



本店サイト▶<https://www.haigeshop.net/>

楽天サイト▶<https://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/>

ヤフーサイト▶<https://shopping.geocities.jp/haige/>



FAX.0276-55-2276 ※次ページのFAXお見積り・注文用紙をご利用ください。

※電話でのご注文は、誤発注・誤発送を回避するため、受付けておりません。

ご迷惑・ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

【見積り・注文の流れ】

■見積りの場合

「見積りにチェック」→「太枠内ご記入」→「FAX送信」→「弊社にて正式金額をFAX又はTELでご案内しご注文の有無を確認」

■注文の場合

「注文にチェック」→「太枠内ご記入」→「FAX送信」→「弊社にて正式金額をFAX又はTELでご案内しご注文完了」

通信欄

太枠内をご記入ください。

送信日 令和 年 月 日

見積り注文

ご連絡方法

FAXTEL

本製品ご購入お客様情報

フリガナ		ご購入時 登録の 電話番号	
氏名 会社名	様	普段繋がり やすい 電話番号	
ご住所 お届け先	〒 一	FAX番号	

お届け先情報（上記お客様情報と異なる場合はご記入ください。）

フリガナ	電話番号	
氏名 会社名		様
お届け先	〒 一	FAX番号

代金お支払い方法 (お振込み期限7日) いずれかにチェックをお願いします。 手数料は、お客様 ご負担となります。	<input type="checkbox"/> 銀行振込	群馬銀行 館林支店 普通口座 1860509	お振込先口座名義人は、 ハイガー・ハイグサンギョウ（カ となります。
	<input type="checkbox"/> 郵便振替	ゆうちょ銀行 記号 10480 番号 32034181	

★弊社で、このFAX内容を確認後、正式金額をお知らせ致します。

※銀行振込・郵便振替の場合は、入金確認後の商品発送になります。

商品名	商品コード	数量	単価（税込）円	金額（税込）円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
備考			送料	円
			合計	円

保証内容について

2022.7 現在

本規約は、ハイガー（以下「弊社」とする）を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日（ご来店引取の場合ご来店日）から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヵ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。

商品発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。（以下、この無料修理を「保証修理」とする）往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- 保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- 本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。
- 本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象（退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等）
- (11) 機能上影響のない感覚的な現象（音、振動、オイルのにじみ等）
- (12) 弊社又は弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13) 使用することで消耗する部品又は劣化する部品（ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ペアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーター・ブレーキ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃又は先端部品、クラッチ、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリ、点火プラグ等）
- (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填（休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等）

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡をください。

又はお近くの修理協力店へご連絡をしてください。

症状・使用状況を伺いし、お手続方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- 動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
- 部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
- 仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
- 仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。
- 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
- 無在庫転売者（送り先が毎回違う購入者）の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。
- また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

■アフターサービスについて ■ 1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限られております。

2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
3. 保証期間（1年間）を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

